

藤森 進 年譜・研究業績



藤森・進（ふじもり・しん）

〈経歴〉

- 1973年4月 東京大学教養学部理科二類入学
1976年4月 東京大学教育学部教育心理学科進学
1978年3月 東京大学教育学部教育心理学科卒業
1978年4月 東京大学大学院教育学研究科教育心理学専攻修士課程入学
1980年3月 東京大学大学院教育学研究科
教育心理学専攻修士課程修了
1980年4月 東京大学大学院教育学研究科
教育心理学専攻博士課程進学
1984年3月 東京大学大学院教育学研究科
教育心理学専攻博士課程単位取得
退学
1984年4月 東京工業大学工学部教育心理学研究
室助手（1987年3月まで）
1987年4月 岡山大学教育学部講師（1990年3月ま
で）
1990年4月 岡山大学教育学部助教授（1998年3月
まで）
1998年4月 文教大学人間科学部助教授（1999年3
月まで）
1999年4月 文教大学人間科学部教授
2003年4月 文教大学越谷校舎教務委員長（2005
年3月まで）

- 2005年4月 文教大学人間科学部長（2007年3月ま
で）
2005年6月 文教大学学長代理・副学長（2005年
10月まで）
2009年4月 文教大学学園理事・評議員（2013年3
月まで）
2014年7月 退職（2012年7月からの休職期間満了
による）

〈研究分野〉

- ・教育心理学
- ・心理教育測定学
- ・教育工学

〈所属学会〉

- ・日本教育工学会
- ・日本教育心理学会
- ・日本行動計量学会
- ・日本心理学会
- ・日本理論心理学会
- ・日本理論心理学会第58回大会会長
2012年10月27日～28日

〈著書〉

- ・「意思決定」「因子分析」「態度測定」辞典項目 1982年10月 至文堂 岡堂哲雄編『社会心理用語事典』
- ・「MMPIとTPI」「5月病」「自立できない大学生」「学園祭」「在宅勤務」「アルバイト」「OA革命と労働」事典項目 1984年4月 平凡社 藤永保監修『こころの問題事典』
- ・「教育ソフトに関する諸問題」翻訳 1986年5月 アスキー出版局 ジョン・セルフ著 坂元昂監訳『CAIソフトウェアの現状と展望』第17章～第20章
- ・「クラスター分析」1988年11月 福村出版 渡部 洋編『心理・教育のための多変量解析法入門 基礎編』第9章
- ・「いろいろな項目反応モデル」1991年9月 東京大学出版会 芝 祐順編『項目反応理論—基礎と応用—』第2章
- ・「生徒は空の形状をどのように認知するか—クラスター分析—」1992年4月 福村出版 渡部 洋編『多変量解析法入門 事例編』第11章
- ・「機器を利用した学習指導 教育評価」1992年9月 北大路書房 伊藤康児・榎本博明・藤森進編『教育に生かす心理学』第3章3、第4章
- ・「テスト得点の統計的モデルによる分析—項目反応理論—」1993年4月 第一法規 坂元 昂監修、繁榊算男編『教育情報の分析』第4章
- ・「道徳性テスト」「進学適性」「進学適性検査」「進学指導」「ゲス・フー・テスト」「単願（専願）」辞典項目 1993年8月 ぎょうせい 奥田真丈・河野重男監修『現代学校教育大事典』[新版 2002年8月]
- ・「ソシオメトリック・テスト」「孤立児」「知能と学力」など14項目 1998年5月 北樹出版 榎本博明・飯野晴美・宮島秀光編『教育心理・生徒指導のキーワード』
- ・「テスト得点を統計的枠組みで分析する—項目反応理論—」2002年5月 福村出版 渡辺 洋編『心理統計の技法』第7章
- ・『認知科学辞典』（共著）2002年8月 日本認知科学会編 共立出版

〈論文〉

- ・「項目反応理論に基づく制約条件付3母数ロジスティックモデル」（単著）1984年2月 東京工業大学人文論叢 第10号 pp. 21-32
- ・「項目反応モデルにおける母数の同時推定」（共著）1984年12月 教育心理学研究 第32巻第4号 pp. 266-275
- ・「項目反応理論に基づく多次元新モデルの提案」（単著）1985年3月 東京工業大学人文論叢 第11号 pp. 79-89
- ・「多肢選択モデルの心理的ストレス尺度への適用」（単著）1986年2月 東京工業大学人文論叢 第12号 pp. 101-108
- ・「項目反応理論における新しい多肢選択モデルの母数推定」（共著）1986年3月 行動計量学 第13巻第2号 pp. 1-7
- ・「選抜試験におけるテスト得点の標準化の効果」（単著）1987年11月 岡山大学教育学部研究集録 第76号 pp. 81-89
- ・「2母数及び3母数ロジスティックモデルの語彙理解力検査への適用とモデルの比較検討」（単著）1988年3月 岡山大学教育学部研究集録 第77号 pp. 49-57
- ・「測定・評価に関する研究の動向」（共著）1988年3月 教育心理学年報 第27集 pp. 90-99
- ・「OR型多次元項目反応モデルによるTPI尺度データの分析」（単著）1988年6月 教育心理学研究 第36巻第2号 pp. 96-103
- ・「大学生の希望する高等教育のあり方」（単著）1988年11月 岡山大学教育学部研究集録 第79号 pp. 1-11
- ・「項目反応モデルにおける母数の同時推定と交互推定」（単著）1989年7月 岡山大学教育学部研究集録 第81号 pp. 129-134
- ・「確認的因子分析の適用による教師の期待効果の研究」1989年11月 岡山大学教育学部研究集録 第82号 pp. 81-88
- ・「小学生の算数学力尺度の作成の試み」（共著）1990年7月 岡山大学教育学部研究集録 第84号 pp. 121-127
- ・「大学における評価と教授法に対する学生の意識調査」（共著）1990年7月 日本教育工学雑

- 誌 第14巻第2号 pp. 97-103
- ・「統計的検定法の選択のための援助システムの効果」(共著) 1990年10月 日本教育工学雑誌 第14巻第3号 pp. 121-129
 - ・「被験者の反応ボタンと能力推定値」(単著) 1991年3月 岡山大学教育学部研究集録 第86号 pp. 45-51
 - ・「小学生3年生から5年生の算数学力尺度の作成」(単著) 1991年6月 心理学研究 第62巻第2号 pp. 82-87
 - ・「多肢選択テストにおける『あて推量』の発生に関する一研究」(単著) 1991年7月 岡山大学教育学部研究集録 第87号 pp. 41-48
 - ・「TPIにおける社会的向性尺度の因子分析的研究」(単著) 1991年11月 岡山大学教育学部研究集録 第88号 pp. 1-9
 - ・「項目反応理論の社会的向性尺度への適用」(単著) 1992年3月 岡山大学教育学部研究集録 第89号 pp. 211-217
 - ・「小学生の算数学力尺度作成の試み(その2)」(共著) 1992年11月 岡山大学教育学部研究集録 第91号 pp. 151-155
 - ・「共通困難母数を持つ項目反応モデルのCATへの適用」(単著) 1993年7月 岡山大学教育学部研究集録 第93号 pp. 175-184
 - ・「中学生の数学学力尺度の作成」(共著) 1994年7月 岡山大学教育学部研究集録 第96号 pp. 115-121
 - ・「多肢選択テストにおける項目の難易度配列が与える影響」(共著) 1994年11月 岡山大学教育学部研究集録 第97号 pp. 95-101
 - ・「テストの教示が被験者の解答行動と成績に与える影響」(共著) 1994年12月 教育心理学研究 第42巻第4号 p455-462
 - ・「テスト項目の心理的に最適な困難度水準の研究」(単著) 1995年2月 心理学研究 第65巻第6号 pp. 446-453
 - ・「数学計算問題における誤答の分布と学力水準」(共著) 1995年7月 岡山大学教育学部研究集録 第99号 pp. 53-61
 - ・「CATの初期項目が被験者能力の推定値に与える影響」(共著) 1995年11月 岡山大学教育学部研究集録 第100号 pp. 19-27
 - ・「中学生の数学学力についての一研究」(単著) 1996年11月 岡山大学教育学部研究集録 第103号 pp. 163-170
 - ・「Lordによる多肢選択テストの欠損値処理方法の偏りの補正」(単著) 1997年3月 心理学研究 第67巻第6号 pp. 429-435
 - ・「中学生・高校生の学校不適応に関する研究—岡山県青少年基本調査(1994)に基づく分析—」(共著) 1997年3月 岡山大学教育学部研究集録 第104号 pp. 105-122
 - ・「項目反応理論における能力母数の高次の漸近推定量」(単著) 1997年3月 岡山大学教育学部研究集録 第104号 pp. 167-176
 - ・「同時尺度調整法による垂直的等化のシミュレーションによる検討」(単著) 1997年11月 岡山大学教育学部研究集録 第106号 pp. 173-177
 - ・「学習への動機づけの自己決定理論の枠組みからの検討」(共著) 1998年3月 岡山大学教育学部研究集録 第107号 pp. 169-177
 - ・「同時尺度調整法による垂直的等化の検討」(単著) 1998年12月 人間科学研究(文教大学人間科学部) 20巻 pp. 34-47
 - ・「遺伝的アルゴリズムを利用した項目選択」(単著) 1999年12月 人間科学研究(文教大学人間科学部) 21巻 pp. 57-66
 - ・「算数・数学学力の到達度水準に関する発達の研究」1999年3月 研究課題番号08610130 1996年~1998年度科学研究費補助金(基盤研究(C)(2)) 研究成果報告書
 - ・「項目反応理論における無答処理とニューラルネットワークによる能力母数の推定」(単著) 2000年12月 人間科学研究(文教大学人間科学部) 22巻 pp. 71-81
 - ・「テストの信頼性が等化に与える影響」(単著) 2001年12月 人間科学研究(文教大学人間科学部) 23巻 pp. 107-117
 - ・「項目反応理論による多値データの分析について」(単著) 2002年12月 人間科学研究(文教大学人間科学部) 24号 pp. 21-31
 - ・「非対称事前分布を利用した能力母数の推定」(単著) 2004年12月 人間科学研究(文教大学人間科学部) 26号 pp. 11-18
 - ・「共通項目の部分得点モデル化によるテストの等化」(単著) 2005年12月 人間科学研究(文

- 教大学人間科学部) 第27号 pp. 77-81
- ・「能力分布の位置と散布度の推定について—小規模データの場合—」(単著) 2006年12月 人間科学研究 (文教大学人間科学部) 第28号 pp. 15-24
 - ・「『感情イメージ』とは何か—上杉喬先生のイメージ心理学を読み解く—」2008年6月 イメージ心理学研究 第6巻第1号 pp. 19-43
 - ・「1970年代のナノインプリントリソグラフィーの先駆的研究」(単著) 2008年5月 精密工学会誌 第74巻第6号 p565-570
 - ・「感情イメージ調査」についての研究—年代を経た大学生においてみられた感情イメージ構造の安定性—」(共著) 2009年3月 人間科学研究 (文教大学人間科学部) 第30号 pp. 121-132
 - ・「部分得点モデルにおける同時尺度調整法による垂直的等化の研究」(単著) 2010年3月 人間科学研究 (文教大学人間科学部) 第31号 pp. 95-102
 - ・「感情イメージ調査」についての研究 (Ⅱ) — 諸対象についての感情価尺度の因果論的構造と性格次元との関連性—」(共著) 2010年3月 人間科学研究 (文教大学人間科学部) 第31号 pp. 189-205.
 - ・「部分得点モデルにおける同時尺度調整法による垂直的等化の改訂報告」(単著) 2011年3月 人間科学研究 (文教大学人間科学部) 第32号 pp. 21-29.
 - ・「感情イメージ調査」についての研究 (Ⅲ) — 個別対象の感情イメージ構造の安定性と対象語・感情語の選定—」(共著) 2011年3月 人間科学研究 (文教大学人間科学部) 第32号 pp. 173-188
 - ・「感情イメージ調査」についての研究 (Ⅳ) — 諸対象の感情価を推定するために有効な感情語の選定—」(共著) 2012年3月 人間科学研究 (文教大学人間科学部) 第33号 pp. 173-188
 - ・「感情イメージ調査」についての研究 (Ⅴ) — 諸対象に対する感情価とイメージの鮮明度との関係—」(共著) 2013年3月 人間科学研究 (文教大学人間科学部) 第34号 pp. 159-168